標準修業年限超過特別事由書

〔本人記入欄〕

所属 (該当するもの を○で囲むこと)	学部	3	大学	院(修士 •	教職力	/学院	•	博士)		特別	博攻科		
学生番号・氏名	学生番	号					氏名							
休学期間・事由	(年	月	日	~		年	月	日)
休学はせずに病気等で一定期間の療養を要し、就学に支障をきたしていた期間・事由	(年	月	日	~		年	月	日)
留学期間・留学先		年	月	日	\sim		年	月	日	()
標準修業年限超過事由※	1.病気	ξ	2.留气	学	3.~	の他()
標準修業年限超過事	事由 %	《大学院	生は、	学位論	全文を提	出できた	こかった	た理	由も併	せて記	<u>入</u>			
- 本体の学習計画と	目; ふ ひ . ト	公学公田	₩ 	 ፣の ፕ	完 研	空 計画	学位	砂焊	. 可能秘	た山心	ノノー言コ	7		
今後の学習計画と 学位を取得する見			<u>収得まで</u>	での予 年					可能性					 単位
今後の学習計画と 学位を取得する見					定、研; F									 単 <u>位</u>
														——— 単位
														単位
														単位
														単位
	込時期	令	和	年	F		学位	立取名	导に不.	足して 	いる単			
学位を取得する見	込時期 〕 ※当	該学生	和	の上、	記入願]	学位	立取(f	事に不.	足して	いる単	á位数 S渡しく:		
学位を取得する見	込時期 〕 ※当	該学生	和	の上、	記入願]	学位	立取(f	事に不.	足して	いる単	á位数 S渡しく:		
学位を取得する見	込時期 〕 ※当	該学生	和	の上、	記入願]	学位	立取(f	事に不.	足して	いる単	á位数 S渡しく:	tė:	
学位を取得する見	込時期 〕 ※当	該学生	和	の上、	記入願]	学位	立取(f	事に不.	足して	いる単	á位数 S渡しく:	tė:	
学位を取得する見	込時期 〕 ※当	該学生	和	の上、	記入願]	学位	立取(f	事に不.	足して	いる単	á位数 S渡しく:	tė:	
学位を取得する見	込時期 〕 ※当	該学生	和	の上、	記入願]	学位	立取(f	事に不.	足して	いる単	á位数 S渡しく:	tė:	
学位を取得する見	込時期 〕 ※当	該学生	和	の上、	記入願]	学位	立取(f	事に不.	足して	いる単	á位数 S渡しく:	tė:	

※標準修業年限超過事由が客観的に確認できる資料を添付してください。<u>ただし、交換留学の者は省略可</u> (例: 医師の診断書、留学先が明記された書類、母子健康手帳、国からの委嘱状等、その他理由のわかる書類のコピー)

<注意事項>

【申請者】

- ○「標準修業年限超過事由」は、「標準修業年限内に修了できなかった理由」を具体的に記入してください。 標準修業年限超過の期間が1年以上の方は、「今年度在籍している事情」についても言及してください。
- ○「標準修業年限超過事由が客観的に確認できる資料」がない場合、申請を受け付けることは可能ですが、不備のある 書類として扱いますのでご留意ください。
- ○授業料免除は、原則として、標準修業年限内の学生を支援する制度となっております。 標準修業年限を超過している場合、家庭の経済状況が免除を受けられる場合と同程度であっても、不許可となること があります。申請する際は、不許可になった場合に備えて、結果通知の時期までに授業料を納付する準備をしておい てください。

【指導教員】

「指導教員所見欄」は、当該学生について、以下の事項に触れてご記入ください。

- ・修了見込みの判断理由
- ・学生が記入した標準修業年限超過事由の妥当性